

9. 中国（地域別調査機関：公益財団法人中国地域創造研究センター）

（－：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (中国)	◎	旅行代理店（経営者）	・円安で海外旅行は苦しいが、国内旅行の需要はかなり伸びており、今後も良い状況が続く。
	○	商店街（代表者）	・新型コロナウイルス感染症が終息し、来客数が着実に新型コロナウイルス感染症発生前の水準まで戻りつつあるため、景気はやや良くなる。
	○	一般小売店〔洋裁附属品〕（経営者）	・今後、人の動きが活発になるため、景気はやや良くなる。
	○	百貨店（広報担当）	・前年4月は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に引き下げられていなかったため、今年は前年を上回る人流が想定される。
	○	百貨店（営業担当）	・気温が上昇すれば、来客数や売上が増加する。
	○	スーパー（店長）	・賃金がしっかりと上がっているため、客は現状の物価にも若干対応可能であるとみられる。
	○	スーパー（店長）	・新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に引き下げられて初めての花見やゴールデンウィーク需要が見込めるため、売上増加が期待できる。
	○	スーパー（店長）	・自社で賃金改定があり、パートナー社員を中心に収入が増える見込みである。春の行楽に向け、コロナ禍とは違い、外出機会も増え、特にバーベキュー等の需要は現在も伸長傾向である。自社のみならず収入増の動きが近隣でもあるとのことから、現在よりも景気自体は良い方へ向かうのではないかと考える。
	○	スーパー（販売担当）	・外食産業や観光業は比較的回復していると聞くので、スーパーにも徐々に波及してくることを期待したい。
	○	コンビニ（支店長）	・物価上昇に賃上げが追い付いてきた。
	○	コンビニ（副地域ブロック長）	・今後も気温が上昇して人の動きが活発化してくるため、更に人流が良くなるとみられる。来客数も増えており、屋外で消費する米飯類や軽食類の売上も前年より期待できるため、店舗での受入れ態勢を整えたい。
	○	乗用車販売店（店長）	・発売を控えている新型車に対する客の反応は好感触である。
	○	乗用車販売店（営業担当）	・人の動きが戻りつつある状況で、景気は上向いてくる。これからの状況に期待していきたい。
	○	乗用車販売店（業務担当）	・生産再開車種が増え、生産台数も増えていく。
	○	乗用車販売店（店長）	・整備入庫を軸にして堅実な運営ができる。新人も現場に配属され、良い意味で刺激になり、活気も生まれる。
	○	自動車備品販売店（経営者）	・賃上げ、株高ムードが高まりつつあり、期待している。
	○	その他専門店〔和菓子〕（経営者）	・いろいろな面で徐々に新型コロナウイルス感染症発生前に近づいてきている。
	○	その他小売〔ショッピングセンター〕（支配人）	・大企業を中心に賃上げの動きがある。株価が好調であり、マイナス金利政策が解除され、少しでも円高に進むと、エネルギー価格や食品の価格が下がる可能性がある。
	○	一般レストラン（経営者）	・外国人客も言っていたが、行楽シーズン、ゴールデンウィークにかけて、このまま来客数が増える見込みである。
	○	一般レストラン（店長）	・一般客と予約客が順調に伸びており、しばらくこの状況が続くと考えられる。予約状況は7月までインバウンドが入っているため、ある程度先読みできる。前年はG7広島サミットがあり落ち込んでいたが、今年は影響なく売上も上がると考える。
○	バー（経営者）	・新型コロナウイルス感染症からの脱却が景気を回復させる。	
○	観光型ホテル（営業担当）	・国内団体旅行の予約はまだまだであるが、ファミリーや団体合宿など先行予約が好調である。	
○	観光型ホテル（副支配人）	・4月から宿泊や宴会の料金を値上げして予約を受けているが、値上げの影響をほとんど感じさせない。	
○	都市型ホテル（総支配人）	・4月以降の予約ペースが前年比3%から5%前後良くなっている。	
○	都市型ホテル（企画担当）	・予約数が好調に推移しており、来客数も回復しつつある。	

<input type="radio"/>	都市型ホテル（総支配人）	・前年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に引き下げられたため、今年の4～5月は堅調に推移すると見込まれる。また4月以降、特別急行列車が順次新型車両となるので期待される。一方で、北陸新幹線の福井までの延長効果による影響が懸念される。
<input type="radio"/>	旅行代理店（支店長）	・日本銀行の利上げ、各業界の給与上昇、パリオリンピックや各種イベント実施による海外旅行需要回復等で期待が持てる。
<input type="radio"/>	タクシー運転手	・当市は大手米国紙で行きたい街として紹介され、今注目されている。気候も今から良くなり、海外のみならず国内でも他県からの訪問者が通年よりは多くなると考える。併せてイベントの企画などで街が活性化することが期待できる。
<input type="radio"/>	通信会社（工事担当）	・客の様子から判断すると、景気はやや良くなる。
<input type="radio"/>	通信会社（総務担当）	・給与のベースアップが見込める。
<input type="radio"/>	通信会社（販売企画担当）	・春闘賃上げ等により客の消費意欲が高まる。
<input type="radio"/>	テーマパーク（営業担当）	・繁忙期を迎えることと、25周年事業で集客が期待できる。
<input type="radio"/>	競艇場（企画営業担当）	・2か月後の中旬に全国発売のG2レース開催、3か月後にはG1レースが開催されるため、売上が見込める。
<input type="radio"/>	住宅販売会社（従業員）	・日本銀行のマイナス金利政策が解除され、市場金利や住宅ローン金利が上がり始めることが、住宅販売の後押しになる。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・商店街に新規店舗開店の話があり、少しずつ動いている様子があるが、2～3か月後の景気への影響は余りないと考える。
<input type="checkbox"/>	商店街（理事）	・景気はやや悪くなる可能性があり、良くても現状維持である。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・販売価格を引き上げることができない状態が続いている。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔食品〕	・物価の上昇により客の節約志向が今後も続くと推察され、景気が良くなる要因が見当たらない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔印章〕（経営者）	・毎年夏場を迎えると良くない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（広報担当）	・海外旅行客がここ数か月ずっと増えているようで期待していたが、店舗内や飲食店内で消費している様子は余り見ない。観光はしているようだが、景気に影響しているか不明である。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・来客数が増えているが、買上客数は前年と比べ減少している。当館全体では集客があり、化粧品や雑貨・物産催事などでの動きは良いものの、衣料品の動きは厳しい。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・景気に影響する要因は特に見当たらない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（売場担当）	・前年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に引き下げられて以降、地方百貨店の厳しい状況は継続しており、人が本格的に動き出したこの春以降も同じ状況が続くと考える。
<input type="checkbox"/>	百貨店（売場担当）	・ここ1～2か月の間、販売量、販売金額、来客数いずれも前年を僅かに下回る状態が続いており、この状態が継続していく雰囲気がある。春の値上げが控えており、景気が一気に上昇する要因は少ない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（外商担当）	・株高の影響で富裕層の購買意欲が高まるが、中間層の動向は不透明である。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・1年間、商品価格が上昇し、来客数や販売量が減少している状況が続いており、今後もこの傾向が続く。
<input type="checkbox"/>	スーパー（総務担当）	・春の行事に期待できず、景気回復感が全く感じられない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（財務担当）	・値上がりによる客の節約と買い回りにより、来客数と1人当たり買上点数が減少し、売上が減少する。
<input type="checkbox"/>	スーパー（業務開発担当）	・賃上げ効果が出るのは連休明けか、また、賃上げしても生活防衛のための貯蓄に回ってしまうのかは分からないが、いずれにしても肉食材料への節約傾向は変わらないように思える。
<input type="checkbox"/>	スーパー（営業システム担当）	・大企業を中心に賃上げ傾向にあるものの、地方の中小企業の賃上げは厳しい傾向にあるため、今後も家計の節約傾向は続くと思われる。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・4月以降も値上げが続き、賃金の上昇分が相殺されると考えられる。

<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・賃金は軒並み上昇傾向であるが、一方で国の政策が変更されているため、すぐに消費に結び付くとは考えにくい。結局、客が賃金の上昇分を消費でなく貯蓄に回す傾向は変わらない。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・中小企業まで景気の良い話が聞こえてこない。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・買い回り品などいろいろな商品の価格上昇や介護保険料の引上げなどで、今後も家計が厳しい状況は変わらない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・来客数の前年割れが続いているが、今後も大きな変化はない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（企画担当）	・新製品が販売される予定がなく、また、政府の景気刺激策もないため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（販売担当）	・このまま夏までいきたい。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・値上げ傾向や金利の上昇など、景気が良くなる要素がない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（統括）	・今後の動向はメーカーの供給量に左右される。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・新規の来客数が3か月前と比べ増加している。決算の効果もあるが、生産が回復したことの影響も考えられる。株価の上昇による景気の良さは感じられない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店 [時計]（経営者）	・株価上昇の恩恵を受けている層は一部で、全般的には将来不安を抱えている人の方が多く、なかなか消費は伸びない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店 [土産物]（経営者）	・商品展開においていろいろと試し、何が売れるのか模索しているが、安定して売れているのは単価が低くお買い得な商品であることから、景気は当分変わらないと見受けられる。
<input type="checkbox"/>	その他小売 [ショッピングセンター]（管理担当）	・大企業の給与が大幅に上昇するなど景気の良い報道はされているが、実質賃金は上昇していない。原油価格高騰による値上げ等もあるので、引き続き客の財布のひもは固い。イベントなどで客を呼び、客単価及び来客数を伸ばすことにより売上を確保する必要がある。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（事業戦略担当）	・景気に関する大きな話題がないため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・値上げをしてからランチタイムの利用客数は横ばいである。また、ディナータイムの利用も、物販業の総菜や米飯類の強化、テイクアウトができる店舗の増加などにより、厳しい状況は変わらない。
<input type="checkbox"/>	その他飲食 [喫茶店]	・3か月前と何も変わっていない。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（宿泊担当）	・夏までの先行受注が前年を下回る状況であるが、今月同様に直近で動きがあれば、従来並みの売上は維持できると予測している。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・観光などで多少景気が良くなるが、余り変わらない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・景気が好転する要因が見受けられない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（企画担当）	・年度末である当月はサービス切替えの時期であり、消費が少し活発だったが、今後、周囲の生活物資等の値上げが続くと想定されるため、客が家計全体を切り詰める傾向は変わらない。
<input type="checkbox"/>	放送通信サービス（総務経理担当）	・ここ数か月、料金の回収率が横ばいである。
<input type="checkbox"/>	テーマパーク（業務担当）	・前年より予約は少ないが、これから増えることを期待する。
<input type="checkbox"/>	ゴルフ場（営業担当）	・ゴールデンウィークの予約が前年より減少しているが、3か月先までの予約状況を前年と比較すると余り変わらない。
<input type="checkbox"/>	美容室（経営者）	・2～3か月後に客の所得が増加するわけではないため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	美容室（経営者）	・景気はまだ以前の状態に戻っていない。
<input type="checkbox"/>	設計事務所	・幅広い業種で、同じように新規計画を考えている様子がある。
<input type="checkbox"/>	設計事務所（経営者）	・消費者物価の上昇が続いているなか、建築費も高止まりしているため、客が住宅のような投資をちゅうちょしているようである。
<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（営業所長）	・金利上昇傾向が懸念される。資材価格の高騰が継続している状況で、金利上昇が客の購入意欲と返済能力の関係にどのような影響を与えるかが焦点になる。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・新型コロナウイルス感染症の影響が続いているため、来客数が少なく、売上も悪い。

	▲	一般小売店〔茶〕（経営者）	・人は動き出しているが、客の財布のひもは固い様子である。
	▲	コンビニ（エリア担当）	・少し離れてはいるが、前月にコンビニエンスストアが開店したため、その影響を注視する必要がある。現在、近所の人口減少が著しいため、今後も厳しい状況が続く。
	▲	衣料品専門店（代表）	・少子化対策や再生可能エネルギー発電促進賦課金など、実質的な増税により、客が消費に回せる余裕がなくなる。
	▲	家電量販店（副店長）	・電気料金が更に上がるという情報もあり、景気減速が予想される。必要な家電品の購入のみに限られるとみられる。
	▲	乗用車販売店（リース担当）	・新入社員の基本給が上昇しても、既に働いている人の給料が余り変わらないため、景気が良くなるとは考えられない。
	▲	一般レストラン（経営者）	・政治情勢が不安定なこと、金利が変化し始めたことなどから、今後、景気が良くなるとは考えられない。
	▲	通信会社（広報担当）	・物価が上昇しているため、買い控え傾向はこれからも続く。
	▲	通信会社（総務担当）	・年度初めの4月は3月とは逆にCM出稿量が抑え気味になる傾向がある。
	▲	観光名所（観光振興担当）	・4月より値上げを予定しているため、客が減ることを想定している。
	▲	美容室（経営者）	・生活に係るコストの増加、最低賃金の上昇、実質増税など出ていくものが多くなっているにもかかわらず、平均所得水準は横ばいである。賃上げをしたくても税金、社会保険料、物価上昇で賃上げに使う資金を吸い上げられているため、実質大幅な賃上げが難しい。中小企業が苦しくなると経済の循環が悪くなるのではないかと懸念している。
	▲	設計事務所（経営者）	・客が物価上昇分を受入れ、予算の増加を受け入れる状況になるにはしばらく時間が掛かる。
	▲	住宅販売会社（営業担当）	・マイナス金利政策の解除が消費者の住宅購入マインドを一時的に下げる可能性が高い。
	×	一般小売店〔眼鏡〕（経営者）	・更に商品が値上がりする可能性が高く、客の節約傾向が強くなることが懸念される。
	×	住関連専門店（営業担当）	・この1年間ほぼ状況が変わっていない。
企業 動向 関連 (中国)	◎	*	*
	○	鉄鋼業（総務担当）	・少しずつ受注が増えてくる見通しである。
	○	輸送業	・受注が増えている。
	○	輸送業（営業担当）	・受注数量が増えており、特に海外向けの引き合いが増えている。
	○	金融業（経済産業調査担当）	・現時点で中小企業を含め全国を上回る賃上げとなる見通しであることに加え、インフレ率の緩やかな低下で、消費マインドの持ち直しを見込む。
	□	農林水産業（従業員）	・景気が好転する要素がない。
	□	繊維工業（財務担当）	・受注が減ることはないが、コストが上昇する状況は変わらない。
	□	木材木製品製造業（経理担当）	・輸出企業は円安の影響で好調だが、輸入企業が厳しい。インバウンドによる消費は期待できるが、国内の客の消費は余り期待できない。その結果、景気は変わらない。
	□	化学工業（総務担当）	・将来的には良くなると思うが、3か月先は様子見になる。
	□	化学工業（総務担当）	・金利の見直しや為替の動きなどの影響で、景気がどう動くか読めない。
	□	窯業・土石製品製造業（総務経理担当）	・受注状況が変化する要素はなく、現在の生産水準が継続すると考える。
	□	鉄鋼業（総務担当）	・人手不足の影響により、景気に変化はない。
	□	非鉄金属製造業（業務担当）	・電池材料、電子材料の受注量に大きな変化の兆しはみられない。
	□	一般機械器具製造業（管理担当）	・賃上げにより景気が若干上向き可能性はあるが、大きな変化はないと見込む。
	□	建設業（経営者）	・物価の高騰傾向で企業も庶民も慎重に物事を進めているように感じられる。
	□	建設業（総務担当）	・しばらく様子見の状態が続くとみられる。
	□	輸送業（業務推進担当）	・景気に関する大きなプラス要素がなく、各取引先にも目立った動きがないため、状況は大きく変わらない。

	<input type="checkbox"/>	通信業（企画担当）	・電気料金の高騰が止まり、リスクが低くなっているため、今後もデータセンター関連の取引は現在のまま継続するとみられる。ICT関連機器のニーズも好調を維持しており、現状が継続すると考えられる。
	<input type="checkbox"/>	広告代理店（営業担当）	・コロナ禍よりはかなり回復したが、社会情勢により2～3か月先は大きく変わらないと考えられる。
	<input type="checkbox"/>	会計事務所（経営者）	・賃上げの動きが強く、個人消費への好影響が期待される一方で、物流の2024年問題で運送業のみならず車両関連事業の回復が遅れる。
	<input checked="" type="checkbox"/>	食料品製造業（経営者）	・今年も猛暑が予測されるため、客の購買意欲が低下し、売上も厳しくなる。
	<input checked="" type="checkbox"/>	金属製品製造業（総務担当）	・今後の受注は不透明だが、4月からは鉄原材料価格、5月からは電力料金が上がることに加え、運送費の値上げ要請も想定されることから、収益環境は悪化する見通しである。
	<input checked="" type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（総務担当）	・機械装置や電子部品等は、引き続き販売減少を想定している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	輸送用機械器具製造業（経理担当）	・販売先の内示情報から判断すると、景気はやや悪くなる。
	<input checked="" type="checkbox"/>	金融業（支店長）	・原価、人件費、光熱費など、更なるコスト増が想定され、域内の主要取引先のプラント撤退等も影響し、景気は悪化方向にあると考えられる。
	<input checked="" type="checkbox"/>	不動産業（総務担当）	・賃貸住宅の需要が落ち着くため、やや落ち込むと予測する。
	<input type="checkbox"/>	一般機械器具製造業（総務担当）	・受注量や販売量の動きが悪い。
雇用 関連 (中国)	<input checked="" type="checkbox"/>	—	—
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（社員）	・全体的な状況の変化はない。季節要因以外だと、事務職の求人が増えてきているため、マッチングが進みやすい状況になっている。
	<input type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（大卒就職支援担当）	・決算後、若干の好転があると考えられる。慢性的な人材不足はあるが、それを解消するための予算を何とか捻出する企業も増えており、期待している。
	<input type="checkbox"/>	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・賃上げの動きが消費拡大につながれば、地域の景気の上昇気運が高まると考える。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（事業所担当）	・賃上げ気運が浸透したこと、また、時期的にも新年度やゴールデンウィークを迎えることで、一時的に消費活動が活発になるとみられる。
	<input type="checkbox"/>	民間職業紹介機関（職員）	・優秀な人材を年収の差で引き抜かれた話を中小企業採用担当者から聞いたが、今後の対策として賃金制度を見直すようである。中小企業でもベースアップを検討しないと生き残れない時代に入っている。ベースアップにかかわらず、何らかの形で賃金が増えれば、その分消費に回ることが期待される。年度末の決算ボーナスや次期の昇給次第ではあるが、期待は持てる。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（経営企画担当）	・派遣先への請求単価の上昇分を派遣スタッフの時給に転嫁させ、適正な処遇を確保する。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（事業部長）	・大企業を中心に賃上げが相次いでいる印象だが、取引先の多くの中小企業では、その動きが緩慢であり、経済全体が好循環に移行するにはもう少し時間が掛かるとみられる。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（副支店長）	・4月から勤務を開始した人の退職が増え始める。
	<input type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（広告担当）	・ワークライフバランスが重要視される昨今、給与だけを上げて人も来ない。求職者にとっては、会社の決められた休日がきちんと取れることは当たり前で、かつ有給休暇が好きなき取りやすく、ほぼ消化できる会社で、離職率も低く、残業も少ない会社を好む。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・自動車製造以外は、製造業を中心に景気が低迷しており、その出口が見えない。中小零細企業の廃業が毎月発生しており、この流れは今後も続くと考えられる。
	<input type="checkbox"/>	学校〔短期大学〕（進路指導担当）	・求人数は増加しているが、学生が希望する業種や職種とマッチしていない求人も多く、応募へつながらない。
	<input type="checkbox"/>	その他雇用の動向を把握できる者	・大企業の相次ぐ賃上げに伴い、景気の上昇傾向感はあるものの、今後、中小企業の賃上げが実現するかがカギとなる。また、物価高の影響が賃上げを基に払拭できるかもカギとなる。

	▲	民間職業紹介機関（人材紹介・派遣担当）	・新年度になり、企業側の中途採用ニーズが低下傾向になる。ただし、第二新卒層の転職活動は増えてくる。
	×	—	—